６－６　６／６の指導計画

(1)　目　　標

・　発表された作品の表現の仕方について，根拠を明確にして自分の考えをまとめることができる。

・　学習を振り返り，身に付いた力やその力が活用できる場面を考えようとする。

(2)　展　　開

過程	学習活動	教材資料	指導上の留意点	評価規準と評価方法 Cの状況の生徒への手立て
導入	1　本時の目標を知る。	学習計画表	○単元の学習で使用した学習資料が全部そろっているか確認させる。	
	リライト作品を読み合って考えを深め，身に付いた力について考えよう			
展開	2　各グループの代表作品を発表し合う。 〔手順〕 1）グループの作品紹介者と，作品発表者の２名が前に立つ。 2）紹介者は発表作品についてＰＲポイントを説明する。 3）発表者が作品を発表する。 4）聞き手は評価表に作品のよかったところやアドバイスを記入する。 5）聞き手の２～３人が感想を発表する。	評価表	○「盆土産」の本文を根拠にして創意工夫を凝らした内容，表現などに注目させる。 ○「よかったところ」にはまねしたいところや感動したところとその理由を書かせる。 ○他者からの評価を参考にして考えを深めさせる。	読－２　発表された作品の表現の仕方について，根拠を明確にして自分の考えをまとめている。 【評価表の記述】 評価表にはまねしたいと思った表現をメモしておくようにアドバイスする。理由については発表が終わってから助言を交えてゆっくり考えさせる。
	3　単元の学習を振り返り，身に付けた力と活用できる場面を考えて学習計画表に書きこむ。	学習計画表	○ワークシートや学習計画表等の学習資料を読み返して，根拠を明らかにして書かせる。	関－３　学習を振り返り，身に付けた力やその力が活用できる場面について考えようとしている。 【取り組みの様子】 【学習計画表の記述】
まとめ	4　学習資料を見直して授業を振り返り，達成感をもつ。	学習計画表	○単元の学習活動について学習集団に対する教師の評価を伝え，次の単元学習への意欲をもたせる	